

福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 8 月 17 日
東京電力株式会社

<1. 原子炉および原子炉格納容器の状況> (8/17 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中		38.9	106.5 kPa abs	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol%
	給水系: 約 2.8 m³/h				
2号機	淡水 注入中		53.0	5.08 kPa g	A系: 0.07 vol% B系: 0.08 vol%
	給水系: 約 2.1 m³/h				
3号機	淡水 注入中		51.4	0.21 kPa g	A系: 0.25 vol% B系: 0.25 vol%
	給水系: 約 2.5 m³/h				

* 絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

<2. 使用済燃料プールの状況> (8/17 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	30.5
2号機	循環冷却システム	運転中	30.9
3号機	循環冷却システム	運転中	29.7
4号機	循環冷却システム	運転中	37

* 各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウェルヘビドラジンの注入を適宜実施。

<3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況>

号機	排出元 → 移送先	移送状況
2号機	2号機 → 集中廃棄物処理施設 [雜固体廃棄物減容 タービン建屋 → 処理建屋 (高温焼却炉建屋)]	8/15 17:08 ~ 移送実施中
3号機	3号機 → 集中廃棄物処理施設 [雜固体廃棄物減容 タービン建屋 → 処理建屋 (高温焼却炉建屋)]	8/12 10:25 ~ 移送実施中

<4. 水処理設備および貯蔵設備の状況> (8/17 7:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	停止中	運転中*	停止中	水バランスをみて 断続運転	水バランスをみて 断続運転

* フィルタの洗浄を適宜実施。

- ・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。
- ・H24/8/17 10:16 頃 パトロールを実施していた協力企業作業員が淡水化装置(逆浸透膜式)3において、水が漏れていることを発見。10:17、同装置を手動で停止し、10:22、漏えいが停止したことを確認。また、漏えい箇所は同装置のスキッド3内のブースターポンプ吸込側の継手部であることを確認。漏えい量は約 0.2m³と推定しており、漏れた水は淡水化装置処理前の水で、表面線量率はガンマ線が 0.1mSv/h、ベータ線が3mSv/h。なお、漏れた水は堰内に留まっており、系外への流出はない。

<5. その他>

- ・H23/10/7～ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5, 6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。
- ・H24/2/23～ 6号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- ・H24/3/6～ 5号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- ・H24/4/25～ 地下水による海洋汚染拡大防止を目的として、遮水壁の本格施工に着手。

以 上